



林業労働力確保 支援センターの役割

「新潟県林業労働力確保支援センター」は、「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づき、平成9年4月1日に新潟県から指定を受けて開設しました。林野庁・新潟県からの委託または補助により、林業事業者の雇用管理の改善と事業の合理化を図るとともに、新規就労者の支援等により林業労働力の安定的確保を目的としています。

01・情報収集

(1) 首都圏その他

森林の仕事ガイダンス
(主催 全国森林組合連合会)

林業に興味のある方、就業を希望する方を対象とした説明・相談会。東京や大阪等に年に数回、開催されています。林業全般や支援制度について相談できるほか、各地域の実情を知ることができる都道府県ブースや、実際に現場で働いている研修生に相談できるブースもあり、幅広く情報収集が出来ます。



(2) 新潟県内

農林業新規就農・就業
チャレンジフェア
(農林業就業相談会)

農業・林業合同で開催
求人のある事業者と
直接面談できるイベント



主に新潟市内を会場に、意欲ある担い手の育成・確保を目的として、求職者からの様々な相談に応じるとともに、林業への就業意欲の向上を図るため、就業者への支援情報の提供、林業事業者の会社説明等を行っています。



にいがたU・Iターンフェア
(主催 新潟県)

首都圏在住の若年層を対象に、新潟県へのU・Iターンを促進するため、県内の市町村、企業、関係団体等が幅広く参加し、オールにいがた体制で、本県の仕事や暮らしなどの多様な魅力をアピール。支援センターもブース出展しています。

02・林業基礎講習等の開催

(1) 林業基礎講習

新たに林業への就業を希望する人を対象にした講習で、林業に関する知識の習得と、実際の現場で林業体験ができます。チェーンソー等の資格も取得できる8日間コースと、比較的参加しやすい4日間コースがあります。また、林業の現状や仕事内容の説明、就業相談、生活相談を行う1日コースも実施しています。

8日間コース



4日間コース



上越地区



村上地区



(2) Wood job!! 森の仕事体験

高校生や大学生、専門学校生を対象にした林業を体験できる研修です。例年8月の夏休み期間、村上と上越の2地区で実施。1泊2日の合宿形式で、将来の仕事について考える貴重な機会になっています。

03

「緑の雇用」 新規就業者育成推進事業・ 現場技能者 キャリアアップ対策 集合研修

【1~3年目】

林業作業士研修
(フォレストワーカー)

現場技能者として必要な、基礎的技術を身に付けます。

【5年以上】

現場管理責任者研修
(フォレストリーダー)

作業班長として必要な、判断力、指導力、現場作業管理能力などを身に付けます。

【10年以上】

統括現場管理者研修
(フォレストマネージャー)

林業の社会的使命、企画・営業・販売などを学び、林業現場の統括管理責任を担える能力を身に付けます。

林業事業体に新たに採用された人に対し、講習や研修を行うことでキャリアアップを支援しています。研修年次に応じて研修の内容をステップアップさせ、さまざまな技能を身につけられるような体系的な研修プログラムが用意されています。



森林施業プランナー育成研修



持続的な森林経営を推進するため、森林所有者に対して、森林施業の方針や利用間伐等による事業収支等を見積もった施業提案書を提示して施業を受託し、施工管理をしていくのが森林施業プランナー。プランナーの業務に必要な間伐の作業システムやコスト管理、所有者への提案方法などに関する知識、技能を身につけ、その役割を担える人の育成研修を実施しています。

